

会 議 名	第4回狭山市協働推進委員会
開 催 日 時	令和2年1月22日(水) 10時30分～11時30分
会 場	狭山市役所6階 602会議室
出 席 者	狭山市協働推進委員 8名(欠席2名)
議 題	<p>1. 開 会</p> <p>2. 委員長あいさつ</p> <p>3. 議 題</p> <p>(1) 令和元年度提案型協働事業の進捗状況の確認について</p> <p>(2) 令和2年度行政提案型協働事業テーマの報告</p> <p>(3) その他</p> <p>4. 閉 会</p>
協議概要	<p>1. 開 会</p> <p>2. 委員長あいさつ</p> <p>3. 議 題</p> <p>(1) 令和元年度提案型協働事業の進捗状況の確認について</p> <p>事務局より令和元年度提案型協働事業の進捗状況について報告</p> <p>(資料No. 1、資料No. 2参照)</p> <p>&lt;委員からの意見&gt;</p> <p>○障害のある人もない人も楽しめるビリヤード教室について、当初は車椅子の方のみを対象としていたが、今年度は、対象の枠を広げ、多くの参加者を集めている。</p> <p>○市民と市職員とのワークショップ研修に参加した。「狭山市を魅力的にするアイデアを考える」をテーマとして意見交換を行ったが、最終回を迎えるにあたって、考案されたアイデアをどのように具現化していくのか考える必要がある。また、入職2年目の職員と意見交換を行ったが、発想がとても柔軟だと感じた。</p> <p>○昨年、狭山市においても台風19号により、多くの市民が避難されたが、今後もいつ“まさか”の事態が起きるか分からない、そのため、狭山市防災マップ多言語化事業については、大変期待している。</p>

○障害のある人もない人も楽しめるビリヤード教室について、今年度は施設に入所されている方が継続的に参加されていた。“共生”という意味で良い取り組みができていると思う。

○アイデアを実行に移す仕組みづくりが必要。もう少し大きな資金の支援ができるといい。

○リーフレットに関するデザインは必要なものなのか？内容を分かりやすく伝えるためには有効だと思うが。

○（デザインについて）企業ではもっと活用してもよいと思っている。しかし、どれほどの費用対効果があるのかは、よく考える必要がある。最小の経費で最大の効果が出るといい。

狭山市防災マップ多言語化事業について、日本全国各地で避難の仕組みを構築する取り組みが進められている。東京五輪を迎えるなかで、インバウンドに対しても周知できるのでよいものだと思う。

○継続的に実施していくことを見据えて事業を進めていくことが重要。犯罪被害者等支援事業については、犯罪被害者支援ノートを作るなど、会費以外の資金獲得方法を検討してはいかがかお話しした。狭山市防災マップ多言語化事業については、ぜひ防災以外の分野にも携わってほしい。

#### （２）令和２年度行政提案型協働事業テーマの報告について

事務局より令和２年度行政提案型協働事業テーマの募集状況について報告（資料No. 3、資料No. 4参照）

○「狭山市版食のセーフティネット」の仕組みづくり事業について、タイトルから内容が分かるように検討してはいかがか？

○入間中学校跡地利活用事業について、美化活動は工事内容にも含まれてくると思う。その部分だけを切り離して、市民と市で実施するのはいかなものかと思う。

#### （３）その他

今後のスケジュールについて事務局より説明

#### 4. 閉 会

配 布 資 料	<p>第4回狭山市協働推進委員会 次第</p> <p>資料1 令和元年度提案型協働事業一覧</p> <p>資料2 令和元年度提案型協働事中間報告書（6月～8月）（9月～11月）</p> <p>資料3 令和2年度行政提案型協働事業テーマ一覧</p> <p>資料4 協働提案シート</p>
事 務 局	<p>協働自治推進課長</p> <p>協働自治推進担当 主幹 主事 以上3名</p>